

救急隊による救命活動

防災用品展示コーナー



自動体外式除細動器の使用体験

「防災フェアなりた」と「救急キャンペーン2005」 市民が心肺蘇生法や 自動体外式除細動器を体験

9月3日・4日の2日間、「防災フェアなりた」と「救急キャンペーン2005」がコアエルム成田センタープラザで開催されました。会場には心肺蘇生法や自動体外式除細動器(心臓を正常な状態に戻す医療機器)の体験や各種防災用品の展示のほか木造住宅無料耐震相談などのコーナーが設けられ災害への備えをPR。地震や台風が相次いでいるだけに、多くの買い物客がそれぞれのコーナーで足を止めていました。

井邑市役所を訪れた中学生友好訪問団



井邑駅前の街並み



広島・長崎被爆写真展
世代を超えて平和
への願いを新たに

戦後60年を迎えた今夏、8月1日〜23日にかけて市役所と市立図書館で「広島・長崎被爆写真展」が開催されました。原爆投下直後の広島・長崎の惨状が写された写真が展示された会場には期間中多くの市民が訪れ、平和の尊さと核兵器の廃絶の願いを新たにしていました。



核廃絶を願わずには

成田市中学生友好訪問団が韓国・井邑市へ ホームステイで “韓流”生活を体験

8月4日〜8日まで、市内の中学生10人が友好都市の韓国・井邑市を訪れました。一行は井邑市の中学生の家庭にホームステイをし、事前に練習した韓国語や英語でお互いの国の流行や学校生活などを話したり、遊園地や海へ行って遊んだりして韓国での生活を体験。別れのとき、お互い涙で再会を約束するなど、言葉や文化の壁を越えた友情を築いて帰国しました。



芸能大会の主役はこの人



民家の生け垣の前で熱戦が

試合前の準備運動

芝地区バレーボール大会が40周年
好プレーや珍プレーの後は
芸能大会で盛り上がる

8月21日、芝地区で伝統のバレーボール大会が行われました。昭和41年に古内、芝ノ作、向芝、向原、椎ノ木の5地区対抗で始められたもので、ことしで何と40回目。各地区のテントからは好プレーや珍プレーのたびに声援ややじが飛び、会場は終日笑顔が絶えません。バレーボールの後はカラオケやダンスなどの芸能大会も行われ、大人から子どもまで大いに親睦を深めました。



交通安全全国キャラバン隊 市役所で内閣官房長官 メッセージの伝達式

交通安全全国キャラバン隊が9月2日、成田市役所を訪れ細田内閣官房長官からのメッセージを小林市長に伝達しました。同隊は全国交通安全母の会連合会が、家庭から交通安全の意識を高めようと全国各地に派遣しているもので、今回で27回目。“みんなですめる交通安全”のスローガンのもと、駅前などで街頭キャンペーンを展開しました。

キャラバン隊長から内閣官房長官メッセージの伝達を受ける小林市長



市役所前を出発するキャラバン隊



駅での啓発活動

成田市統計グラフコンクール 市長賞には 鈴木遼平くん

成田市統計グラフコンクールに市内の小・中学生から97点の作品が寄せられ、この中から特別賞4点、金賞40点が選ばれました。

特別賞の受賞者は次のとおりです。

市長賞 鈴木遼平くん(豊住中3年)

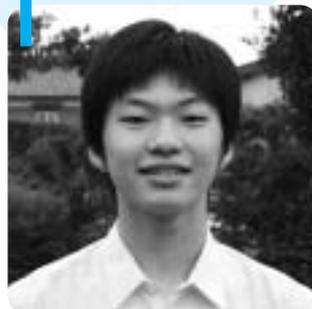
議長賞 江邨清楓さん(久住第二小2年)

教育長賞 江邨穂波さん(久住第二小6年)

統計研究会長賞 大木奈央さん

(久住第二小5年)

応募されたすべての作品は、千葉県統計グラフコンクールに出品されます。



鈴木遼平くん